

令和3年度

多自然川づくり 近畿地方ブロック会議

開催日: 令和3年**11月5日**(金)

時 間: 9:45~16:20

●多自然川づくり事例発表(近畿管内の直轄・府県・水機構より計9事例)

●基調講演

タイトル: 3次元データを活用した川づくり・河川管理～河川CIM標準化検討小委員会の成果～(仮称)

講師: 国立研究開発法人 土木研究所
水環境研究グループ
上席研究員 中村 圭吾 氏

●全体討議

テーマ: 「これからの多自然かわづくり」(仮称)
(審査員と事例発表者による討議)

コーディネーター: 兵庫県立大学
自然・環境科学研究所
講師 三橋 弘宗 氏

【一般参加について】

裏面の必要事項をメールに記入いただき、事務局宛Eメールにてお申し込みください。

【参加申込締切】: 令和3年**11月2日**(火)

【定員】: 200名程度(先着順・参加費無料)

※当日の資料は下記の近畿地方整備局HPをご参照下さい。(11月3日(水)掲載予定)

<https://www.kkr.mlit.go.jp/river/kankyuu/tashizen/index.html>

※全国土木施工管理技士会連合会継続学習制度(CPDS)の登録会議ではありません(非登録)。

主 催: 近畿地方整備局 

共 催: 福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

(独)水資源機構関西・吉野川支社

後 援: 応用生態工学会、(公財)河川財団



MIZBERING

令和3年度 多自然川づくり近畿地方ブロック会議

一般参加 (視聴)申込	→ 宛 先	事務局宛E-mail: kkr-kawakei- tashizenkawadukuriuketsuke @gxb.mlit.go.jp
----------------	-------------	---

※申込締切日: 令和3年11月2日(火)

【下記の必要事項①～④をメールに記入いただき、事務局宛Eメールにて申し込みください。】

①代表者氏名	
②所属	
③連絡先	(1)自宅・勤務先・所属 (いずれかを記入)
	(2)住所 〒
	(3)TEL:
	(4)E-mail(zoom招待メール宛先):
④聴講方法	会場での聴講 / zoomでの聴講

※zoomで聴講希望の方は、後日事務局より参加希望者様宛(上記③の(4)E-mail宛)に招待メールを送信させていただきます。

※なお新型コロナウイルス感染防止への対応により、ご希望に添えない場合もありますが、予めご了承ください。

※全国土木施工管理技士会連合会継続学習制度(CPDS)ではありません(非登録)。

～多自然川づくりとは？～(「多自然川づくり」の定義)

多自然川づくりとは、河川全体の自然の営みを視野に入れ、地域の暮らしや歴史・文化との調和にも配慮し、河川が本来有している生物の生息・生育・繁殖環境及び多様な河川景観を保全・創出するために、河川管理を行うことです。

(参考:国土交通省HP)

<https://www.mlit.go.jp/river/kankyo/main/kankyou/tashizen/02.html>

問合せ先	近畿地方整備局 河川部 河川計画課 小島、大京 TEL:(代表)06-6942-1141 (直通)06-6945-6355
------	---

主催:近畿地方整備局

共催:福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

(独)水資源機構関西・吉野川支社

後援:応用生態工学会、(公財)河川財団